

# 山行報告書

報告書作成

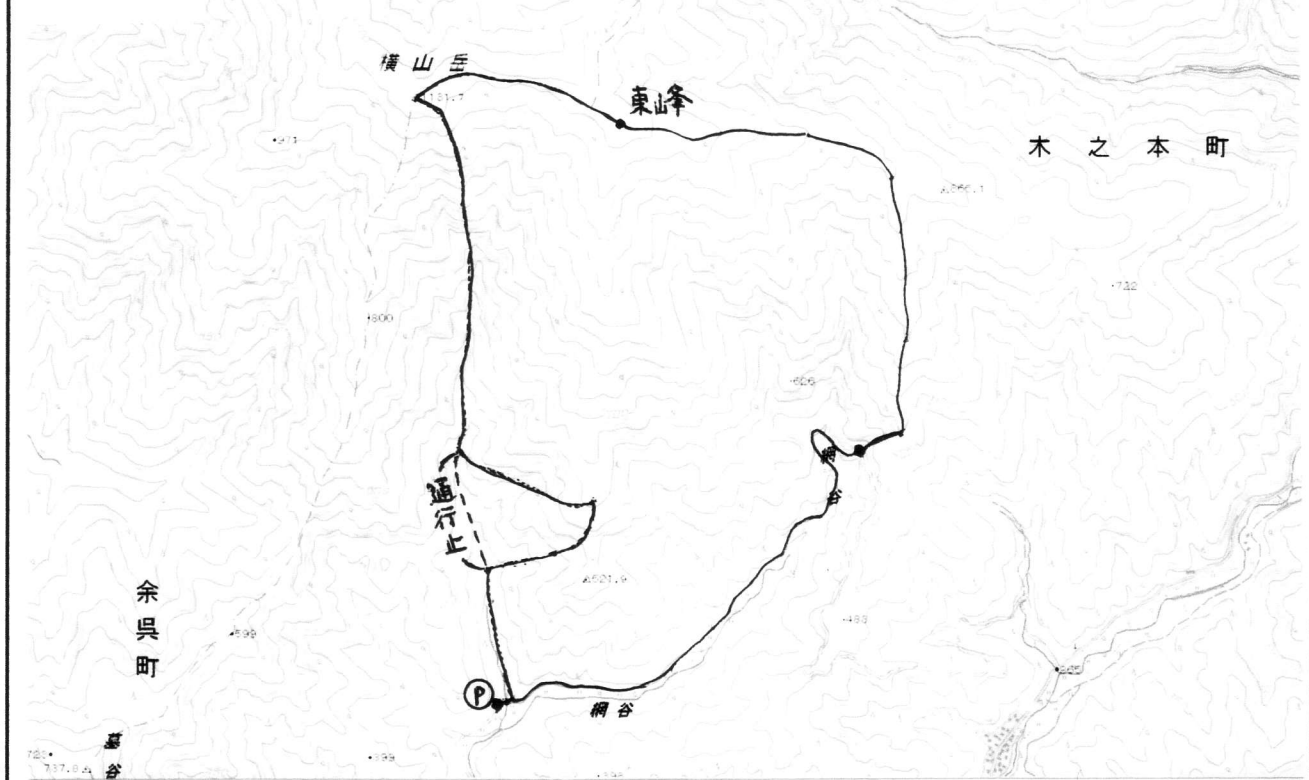
2005年11月23日

山名 [山城]	横山岳 (1132m)	目的と方法	展望とブナ林の鑑賞
登山期間	11月6日 (日)	山行形態	日帰り周回
参加人数	5人		

## 行動記録 【11/6 (日) 曇りのち雨】

旧岡崎市民病院 P K G (6:15) === 岡崎 I C (6:20) === 木之本 I C (7:45) === 白谷出合 P K G (8:10, 8:20) --- 林道 (8:50, 9:00) --- 経ガ滝 (9:25) --- 五銚子ノ滝 (10:05, 10:10) --- 横山岳西峰 (11:40, 12:30) --- 東峰 (12:50, 13:00) --- 東尾根登山口 (14:10) --- 白谷出合 P K G (14:45, 15:00) === 己高庵<温泉> (15:20, 16:15) === 木之本 I C (16:30) === 岡崎 I C (19:05) === 旧岡崎市民病院 P K G (19:10)

## 概念図



## 日誌

今日は、昼前から天気が悪くなる予報であるが、午前中はもってほしいと願いながら横山岳へと車を走らせる。予定よりやや早く登山口駐車場 (20台前後駐車可、WC有、案内板有) に着くが、今にも雨が降りだしそうな曇り空・・・駐車場で地元山の会の人々が居て「雨が降ると三高尾根は滑りやすいから東尾根を下りにした方がいいよ、折角来られたから、滝を見るといいよ」とアドバイスを頂き、登りを白谷、下りを東尾根とした。白谷コースは、林道工事のため一部通行止になっているが、迂回路、案内標識板があり迷う事はありません。迂回路を進むと林道に出て、真新しい橋の手前を右に曲がると、登山道になり、谷沿いに上がって行く、沢を渡り返しながら行くと、経ガ滝に着き、また沢を渡り返しながら行くと、五銚子ノ滝が現れる。水量はやや少ないが美しい滝でした。滝を巻くように登ると、急登になりアキレス腱が伸びストレッチをしている様な登りが続き、やっと稜線に出て左に折れると山頂です。山頂は小広場、仮設小屋 (小屋の屋根が展望台) が有ります。雨が降っていたので昼食を小屋の中で頂きました。昼食を済ませ下山する。横山岳西峰から東峰は稜線歩きで天気が良いと展望が良いと思います。東峰から尾根道を少し下るとブナ林があり足下にはイワウチワの群生が続きます。東尾根は暖斜面であるがスリップに気をつけながら下り、網谷林道に出た。林道を30~40分歩き駐車場に着いた。

## 感想

今日は、雨のため登山者が私達パーティーと地元山の会のパーティーの2組だけでしたが、山頂付近の紅葉、東尾根のブナ林は、良かったです。また春の花の時、ブナ林の新緑の時に、もう一度登ってみたい山です。